

# 【No.55】 Bmab + FOLFOX4療法

病名 \_\_\_\_\_

外来開始日 \_\_\_\_\_年 \_\_\_\_\_月 \_\_\_\_\_日 治療開始日 \_\_\_\_\_年 \_\_\_\_\_月 \_\_\_\_\_日

変更日 ① \_\_\_\_\_年 \_\_\_\_\_月 \_\_\_\_\_日 変更日 ② \_\_\_\_\_年 \_\_\_\_\_月 \_\_\_\_\_日

\_\_\_\_\_科

ID \_\_\_\_\_

氏名 \_\_\_\_\_

身長 \_\_\_\_\_cm

体重 \_\_\_\_\_kg

体表面積 \_\_\_\_\_m<sup>2</sup>

主治医 \_\_\_\_\_

指示医 \_\_\_\_\_

確認医(科長) \_\_\_\_\_

PS 0・1・2・3・4

HBs抗原(+)→HBV DNA( ), HBs抗原(-)→HBc抗体( ) HBs抗体( )

指 示 内 容	
本ルート	側管ルート

①AOポート患者   
 生食20mlシリンジ(穿刺)  
 生食250mlでルート確保後、ロック  
 ○末梢患者 生食250mlでルート確保後、ロック

② [グラニセトンバッグ100ml or 生食100ml+アロキシ(0.75) 1 A]  
 +デキサート \_\_\_\_\_mg+ポララミン \_\_A  
 +[ファモチジン \_\_A or プロイメンド150mg]  
 (30min)

※ プロイメンドを使用する場合 使用後「生食50ml全開」を行い次の投与に移ること。

③ 生食100ml+ベバシズマブ \_\_\_\_\_mg   
 (400mg \_\_V)(100mg \_\_V)  
 (90・60・30min \_\_\_\_\_ml/h)

ベバシズマブ  
5mg/kg  
初回投与  
90分  
2回目投与  
60分  
以降投与  
30分

④A 5%Glu250ml+オキサリプラチン \_\_\_\_\_mg  
 (200mg \_\_V,100mg \_\_V,50mg \_\_V)  
 (120min)   
 嘔吐リスク:中等度  
(30~90%)

④B 5%Glu250ml  
 +レボホリナート \_\_\_\_\_mg  
 (100mg \_\_V,25mg \_\_V)  
 (120min)  
 ④Aの側管より同時に滴下

オキサリプラチン  
85mg/m<sup>2</sup>  
レボホリナート  
100mg/m<sup>2</sup>

⑤A 生食500ml+フルオロウラシル \_\_\_\_\_mg  
 (1,000mg \_\_V)(250mg \_\_V)  
 (600mg/m<sup>2</sup>)(20h~22h)   
 嘔吐リスク:軽度  
(10~30%)

⑤B 生食50ml+フルオロウラシル \_\_\_\_\_mg  
 (1,000mg \_\_V)(250mg \_\_V)  
 (400mg/m<sup>2</sup>)(全開)

フルオロウラシル  
600mg/m<sup>2</sup>  
フルオロウラシル  
400mg/m<sup>2</sup>

⑥A ①Aの残液でフラッシュ

⑦A 生食250mlでルート確保後、ロック

⑧A 生食500ml+フルオロウラシル \_\_\_\_\_mg  
 (1,000mg \_\_V)(250mg \_\_V)  
 (600mg/m<sup>2</sup>)(20h~22h)   
 嘔吐リスク:軽度  
(10~30%)

⑥B 生食50ml+フルオロウラシル \_\_\_\_\_mg  
 (1,000mg \_\_V)(250mg \_\_V)  
 (400mg/m<sup>2</sup>)(全開)

フルオロウラシル  
600mg/m<sup>2</sup>  
フルオロウラシル  
400mg/m<sup>2</sup>

⑨A ①Aの残液でフラッシュ

⑩ 生食20mlシリンジロック  
 or  
 ヘパリンシリンジロック  
 (CVポートのみ)

※④A・④Bは同時に行う 1投1休